

ごみ・リサイクルミニ集会 実施報告書

【日 時】 令和7年 5月11日(日) 19:00~19:50

【場 所】 木の子改善センター

【団体名】 木の子グループ

【参加数】 8名

【説明者】 植垣

木の子グループ様向け ごみ・リサイクルミニ集会の実施



●集会では、以下のような内容を説明しました。

1. 中津市のごみ事情
2. リサイクルの必要性
3. ごみクイズ
4. 更なるごみの減量化のためにできること

●集会では、特に下記について説明を行いました。

- ・ 令和7年度の目標達成に向けて、ごみは減量傾向にあることを説明。
- ・ 組成分析調査では燃やすごみの中にリサイクルできる紙、プラスチックがそれぞれ13%から14%ほど含まれている。
- ・ ごみの排出量を減らすためには3Rの取組みが重要であるが、とりわけリデュース（発生抑制）が大事である。また、「3きり運動」を推進しており、燃やすごみとして排出する場合は水切りを徹底するだけで、環境負荷の低減につながる。

【質問事項】

Q1. 資源プラの収集回数を増やすことができないか？

A1. 食品トレーは資源回収ボックスを活用していただき、また熱を加えたりとひと手間加えることによって嵩を減らすことができます。